

弓削商船高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)		授業科目	科学技術英語 2	
科目基礎情報							
科目番号	0093		科目区分		専門 / 必修		
授業形態	授業		単位の種別と単位数		履修単位: 1		
開設学科	情報工学科		対象学年		5		
開設期	通年		週時間数		1		
教科書/教材	TED:http://www.ted.com/translate/languages/ja 弓削商船E-learningサイト http://moodle2022.center.yuge.ac.jp/						
担当教員	長尾 和彦,Gary CraigBaird						
到達目標							
情報関連技術者として、将来必要になる専門英語についての基礎知識を習得する。特に、コンピュータのプログラミングを通して、英語での文献調査（マニュアル、仕様）や英語によるプレゼンテーションについて、ネイティブの特別指導による学習を行う。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
課題項目 1 ・ 英語の文献を調査し、プログラムを完成すること。		英語の文献を検索し、プログラムに 応用できる		英語の文献を検索することができ る。		英語の文献を検索することができ ない。	
課題項目 2 ・ 英語による技術資料 を参照すること		英語の記事を理解できる。		記事を内容を理解できる。		記事の内容が理解できない。	
課題項目 3 ・ 英語によるプレゼン テーションの基本を理解し、プレ ゼンテーションを体験する。		英語によるプレゼンテーションを 行える。		英語によるプレゼンテーションの 原稿が作成できる。		プレゼンテーションを英語化でき ない。	
学科の到達目標項目との関係							
専門 A1 専門 E1 専門 E4							
教育方法等							
概要	情報関連技術者として、将来必要になる専門英語についての基礎知識を習得する。特に、コンピュータのプログラミングを通して、英語での文献調査（マニュアル、仕様）や英語によるプレゼンテーションについて、ネイティブの特別指導による学習を行う。						
授業の進め方・方法	反転授業形式で講義を行う。 学生は授業時間前に関連項目を確認してくること。						
注意点	・ 講義は原則として、英語により実施する。 ・ プログラミング言語はこれまでに学習したものを利用する予定であるが、トピックとして新しい言語を紹介する場合がある。 ・ トピックについては、適宜新しいテーマを提示する。						
実務経験のある教員による授業科目							
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	ガイダンス（講義方法、勉強法）		アプリケーション利用に関連する英語の技術文書にあたり、必要な情報を読み取る。		
		2週	PowerPoint を用いたビデオコンテンツの作成（自己紹介・趣味） ①シナリオの作成		基本的なツールを使いこなすことができる。 自己紹介程度の英文を作成できる。 事前学習：Powerpointの操作習熟、アイデア		
		3週	②英文作成		自己紹介程度の英文を作成できる。 事前学習：英文シナリオの作成		
		4週	③発音練習		英文のスピーチを作成できる 事前学習：英文シナリオの作成		
		5週	④コンテンツ作成・提出		英文スピーチを含むコンテンツを作成できる 事前学習：リハーサル		
		6週	⑤レビュー		他者の英文スピーチコンテンツを相互評価することができる 事前学習：他者作品のピアレビュー		
		7週	TED Talk（1）		ネイティブの英語スピーチを聞き、単語を理解することができる 事前学習：TED Talkの視聴		
		8週	中間評価				
	2ndQ	9週	英語文献を用いたプログラミング（1） ①Python言語の文法について ②変数、配列		プログラミングに必要な文献をインターネット等から検索し、問題を解決することができる。 事前学習：Python環境の準備		
		10週	③if,switch文 ④For文		英文の資料を理解し、利用することができる 事前学習：資料の熟読		
		11週	レポート提出（Python文法に関するまとめ）		要点を英文でまとめることができる。英文スライドを作成できる。 英語プレゼンでの基本表現法を利用することができる。 事前学習：資料の熟読と要点のまとめ		
		12週	英語文献を用いたプログラミング（2） ①実用的なサンプルアプリの開発（仕様の策定）		適切なプログラミングのテーマを設定することができる 事前学習：グループでの打ち合わせ		
		13週	②開発		グループで連携してプログラムの開発が行える 事前学習：グループ開発		

後期		14週	③開発・資料作成	グループで連携してプログラム開発と資料作成が行える 事前学習：グループ開発
		15週	④資料作成・提出（作成したプログラムの英文による解説） ポスター形式	開発したプログラムの説明資料を英文で作成できる 事前学習：グループ開発
		16週	期末評価とレビュー	作成した資料、自主学習教材の進捗などを総合評価 事前学習：ピアレビュー
	3rdQ	1週	ビデオコンテンツの作成 ①アイデアの検討・シナリオの決定	スマートフォンやPCなどを用いてビデオコンテンツの作成を行う 事前学習：ツールの準備
		2週	②シナリオの作成	ビデオコンテンツの構成を行うことができる 事前学習：シナリオの作成、リハーサル、ロケハン
		3週	②ビデオ収録・アフレコ	スマートフォンやPCなどを用いてビデオ収録やアフレコを行うことができる 事前学習：リハーサル、シナリオの作成
		4週	③ビデオ編集	スマートフォンやPCなどを用いてビデオ編集を行うことができる 英語によるテロップなどが作成できる 事前学習：編集作業
		5週	⑤作品の提出	スマートフォンやPCなどを用いてビデオ編集を行うことができる 英語によるテロップなどが作成できる 事前学習：編集作業
		6週	⑥ピアレビュー	他者の作品を評価することができる 事前学習：ピアレビュー
		7週	⑦レビュー	他者の作品の長所について理解し、自分の作品の改良につなげることができる
		8週	中間評価・レビュー	
	4thQ	9週	TED Talk（2）	ネイティブの英語スピーチを聞き、単語やフレーズを理解することができる 事前学習：TED Talk 視聴
		10週	英語による技術論文作成 ①技術論文の書き方	各自の卒業研究のアブストラクトを英文で構成することができる。 事前学習：英語技術論文の書き方の熟読、アブストラクトの準備
		11週	②卒業論文アブストラクトの作成	英語独自の表現を用いて技術論文を作成することができる 事前学習：英文アブストラクト（ドラフト）の作成
		12週	③アブストラクト作成	文字数制限の範囲内で適切な内容を英文で伝えることができる 事前学習：英文アブストラクト（ドラフト）の作成
		13週	④アブストラクト提出	適切な英文アブストラクトを構成することができる 事前学習：英文アブストラクトの完成
		14週	TED Talk（3）	ネイティブの英語スピーチを聞き、要点を理解することができる 事前学習：TED Talk視聴
		15週	学年末評価・相互レビュー	
		16週	レビュー/成績確認	教員からのレビュー内容を理解し、英文の改良につなげることができる 事前学習：評価確認

評価割合

	定期試験	小テスト	レポート	口頭発表	成果物実技	ポートフェリオ	その他	合計
総合評価割合	0	30	30	20	20	0	0	100
知識の基本的な理解	0	10	10	0	0	0	0	20
思考・推論・構造絵の適応力	0	0	10	0	0	0	0	10
主体的・継続的な学習意欲	0	10	0	0	10	0	0	20
プレゼンテーション力	0	0	10	20	0	0	0	30
態度・志向性（人間力）	0	10	0	0	10	0	0	20